

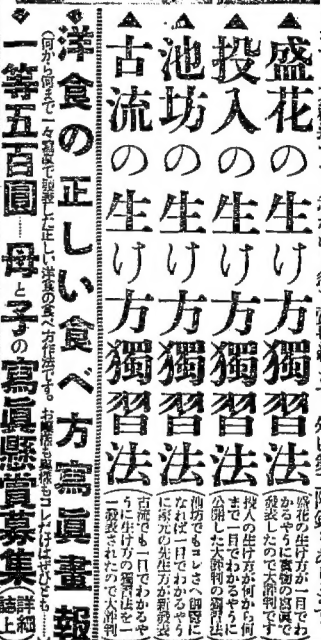
京城日報

主婦之友
五月號出來

附別錄冊

二色刷で
折疊式の
新案附録

主婦之友の別冊附録はいくく出て、いくく大評判。五月號の大附録は諸流生花の先生方の發表で、お花の稽古は此の一冊で充分だと、ドでも大歡迎です。急がぬと忽ち賣切れます。外に第三附録もあります。



我が子に天才教育を施して成功した母の経験
 子供を丈夫に育てた我が家の経験
 不良少年となつた我が子を改めた母の實話
 子供時代に受けた忘れぬ親の教訓

**ニギビとソバカスの
手輕な療法公開**

コレをニギビとソバカスに悩む方へ一試の願です。髪型や化粧品の誤用、日光浴不足、睡眠不足、思春期、生理不調などの他の色々な原因が原因で生ずる顔面の皮膚病は、皮膚科で治療して頂ければ治ります。

▲三日間で美しくなる新化粧品法 ▲美髪家の公開した美髪の秘訣

▲糖尿病をアララギで根治した経験
 ▲蓄膿症を家庭で全治した秘薬
 ▲肺病を働きながら全治した方法
 ▲婦人病が必ず治る指圧療法
 ▲月経異常に就ての誌上相談大会

▲一日に玉子二つ産む有利な養鶏法
▲少収入で大家内の家計の實驗
▲二千圓で新築した子供本位の住宅

十五 (附録として)
四科選

醫學博士の献立した家庭料理

▲夏向のランチ十二種の作り方 ▲梅を使つた洋菓子作り方
▲五月節句の御馳走の拵へ方 ▲拍餅と葛餅の作り方

▲新型の子供と婦人エプロン作り方各種
▲新案の婦人輕装帶の作り方各種
▲女児運動服の作り方各種
▲流行の手提の作り方各種

東京 京都 神田 主婦

十銭

（振）臺河駁
反之

コンナ便利な型紙が出来ました。この型紙通りに裁つて縫ひさへすれば面白
いほど簡単に最新流行のワイシャツが出来上るので非常な人気。無料贈呈。
流行白珊瑚帶止六百本贈呈の大恩賞

大正の白珊瑚の帶止は、
本々料の型紙で縫ひする。合
の縫。ハダキ一本出来
る。六つの一本出来

(番〇八一)

社友

講義はすべて親切にわかり易く書いてありますから、小學校を出た人なら誰でも樂に讀めます。この講義さへ十分勉強すれば、短い年月で立派に中學卒業の學力が得られます。

學費 二ヶ月
修年 壹年
回了 四

美しい花を咲せるにはよい肥料が要るやうに、立派な婦人になるには十分な基礎が必要です。學校へ行かないで、この基礎を養ふには、内容の整つた本講義を讀むに限ります。

學一
費ケ
月年
壺半
修
圓了

すぐ役立つ商業全科を教へる
本講義こそ、商店會社・銀行
方面で成功するカギです。し
かも僅かの費用で甲種商業卒
業の賃力が得られるので、目
下申込者が殺到してゐます。

學 費 一
月 費 十
半 年 十
修 了 十

每月一回發行
學費月壹圓廿錢
一ヶ年半修了

政治經濟

每月一回發行
學費月壹圓廿錢
一ヶ年半終了

建築講義

每月一回發行
學費月達四卅錢
一少年半修了

電氣學豫備講義

内容見本進呈

東京市牛込 電話牛込三四五・三四六
早稻田大學出版部

[illegible]

一社説

急げ、焦るな

若槻内閣に
對する注文

商業使用人の
労働時間制限

内務省に立案
來議會に提出

人氣の焦點
ミズ朝鮮館

朝鮮の國產振興に
應ずるの國產振興館

世界造船界
依然振はぬ

英國の如きはどん底
一九三一年の造船統計

足利時代に於ける
日鮮貿易に

關する一考察
京都帝國大學 三浦周行

支那側鐵道
盛んに活躍

支那鐵道の貨物
運送の盛況

兩日中に
安取開市

漸く整理の
目途がつく

對獨裁議中止
佛蘭西に與ふ

佛蘭西に與ふ
對獨裁議中止

世界國づくし
王國と共和國

王國と共和國
世界國づくし

建築熱旺盛
振替會社盛況

振替會社盛況
建築熱旺盛

米市
各地米相場

各地米相場
米市

支那側鐵道
盛んに活躍

支那鐵道の貨物
運送の盛況

兩日中に
安取開市

漸く整理の
目途がつく

對獨裁議中止
佛蘭西に與ふ

佛蘭西に與ふ
對獨裁議中止

世界國づくし
王國と共和國

王國と共和國
世界國づくし

建築熱旺盛
振替會社盛況

振替會社盛況
建築熱旺盛

米市
各地米相場

各地米相場
米市

邦文
外國雜誌

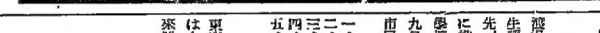
五月号
附録
世界人物傳
附録
世界人物傳

菊正宗
養鶏及家畜飼料
養鶏及家畜飼料
養鶏及家畜飼料

武田産婦人科
信仰と修養
信仰と修養
信仰と修養

三ツ矢サイダー
金線サイダー
金線サイダー
金線サイダー

上から平壤聯隊の軍旗祭次は新義州守備隊の軍旗津受式次は咸興聯隊の軍旗祭右は佐枝聯隊長下は新義州守備隊軍旗祭に於ける婦人射撃會



中間搾取の惡手國防止策
窮民救濟事業の試み

と目撃したところから推察される。

致々として開墾にいそむ
鹽見農務課長語る

余 一 十 百 第 別 つ 別 お 制 別 群
金 万 四 四 四 一 二 三 四 五 六 七 八 九

した。故郷を立つ時と、途中では將來に對する漠たる不安の念にかられ、憂うつな表情にとゞされておつたのですが、この様

二番
學校
銀9
葉10
本部

松

に就
とす
監記
月殿
に開
太な
部に
とし
送附
八百
の申
まら
海嶺
實現
みた
も海
を了
きす
廿七
する
が來
にお
申込
山登
事で
浦日
次第
五十一

高鏡南道
軟式野球第
一回戰

簡易
第二公立

滋賀は十五
況裡に學

[illegible]

八月、感興市民總出陣の盛
行された（感興）

商業始業式 元山
取極標準を爲
一、府議員口

日男長
推定員
正當の
を認め
強者の
四月
ハ一食

食三
外費
計する
選出申
所及
事務
内は障
以内
とむる

附載

のため
黒字
六尺、
二番者
共持不
被所
る損

二尺
もの
付
財業
注意
に貸し

文道内に實施せらるる
學に關し見免檢事正
此ころ十八日左の通り
表した（安州）
外の各種選舉と雖も
表以外不穩
となきを要す
依り政見を
とするものは
專に依らず

總會
時總
田小
子の
れ村
指定
昭利
益計
欺一
萬國

を電

者の日
し一組
に當り
商賣の
他被殺
きき事
あり

府政
と氏
出島
高橋
を電

大田高女生
高等女學校全校生徒
八時半職員に引率

宴
夫人露
陣興と
診の機
牛後四
した一
江
支那
行の機
旅館
臨した
利に十
江旅)
有
郎
社、
府置化
九年二
年十月
し今日
もない
を有す
持つ形
出して
の型
補者中
(年四

遠足 大田
 徒は十八日午吻
 され城温泉に

袋財合

都市計
 度より
 業として
 とよなる
 局では昭

迄にこれが設計を

[illegible]

成し本府に
 元和七年二月
 府當
 送行さるこ
 年鑑遺事
 昭明八年
 春を訪ねて
 對岸の龜山
 出かける等
 國境の春の
 落された（
 新義州）

道
台で
作
長に
被手
名を
助員
のに
つた
つた
府民
大空
た
た
補項
参拜
用校
式を
祭り

の戸口に
や江坂に
は漸く切
り通す

總監大邸の日程

初巡視をなす兒玉藏務總監
一日午後四時大邸着道廳で
後唯尾祇園に一泊、二十二

片倉製鐵所、大改修、大工に
主は更
昇平士
榮華
あつた
森田に
大牧場
中野で
高田の
交際
は當日
から終
祭

同先人
から大
三万金
は當日
から終
祭

時と
州協
ため
各社
奥村
部長
開宴
盛會
主人任
担任
文庫
同人
理員
大同

日午前
 少穂の
 は二十
 豊北
 肥料
 日市町三三三
 電話三三三

蔵 商報 上野 合資

の素 製造元 合名 菌農園
 一七五番(仮称)座下 一〇八五〇番

Page 1 of 1

諸松萱及ナメ草中栽培
 桃山農園
 大坂府吹上町 電話 二五八

新製 三ノ五倍使用出来マス
 他品ノ五倍使用出来マス
 取寄 大坂府吹上町 電話 二五八
 大坂府吹上町 電話 二五八

空中窒素の利用 世界的大發明
 專賣特許
 第八六九號
 第九〇九號
 約三百多入 (總計一千五百多)

セーラー筆
 スパニツシュ型
 (四柱形の美的簡化)
 今や萬年筆は「セーラー」時代

カ心臓十二指腸丸
 大坂府吹上町 電話 二五八

てく安
 いよの品
 ミツフ印
 夏メリヤス
 メリヤス製
 カスレフ縮
 カエ品各様
 合名会社
 丸三組
 大坂府吹上町 電話 二五八

十九日光州で舉行

市民祝賀會

朝鮮山林大會

竹林の増殖に資し

靈光瑤靈光面 四

[illegible]

り

A black and white photograph showing a large, dense crowd of people gathered outdoors. The crowd is composed of individuals of various ages and genders, many of whom are looking towards the camera. The background is filled with trees and foliage, suggesting a park or a similar outdoor setting. The overall atmosphere appears to be one of a significant public gathering or protest.

同光州臨林町 大國
同瀋陽柳河縣血脈店

郎

A black and white photograph showing a large crowd of people, mostly men in suits, gathered on the deck of a ship. They are looking up towards a large, ornate structure in the background, which appears to be a stage or a large ship. The scene is crowded and festive, with many people standing and some sitting on benches. The structure in the background has a curved, arched top and is decorated with flags or banners. The overall atmosphere is one of a significant public event or celebration.

同爲原郡故東而顧東

あり隣山林長にこれを客へ
獻をつくし午後十時散會
教育大午餐會 朝鮮教育
會は十八日午四十一時三十分上
大會出席者及國費會幹部および
開關者五百余名を武藏殿に招
きて午餐會を催した

麗水の販ひ

勞働者
拂底

か

水族館と學藝品展

盛況を呈す

七日の開館のトナリを切つた
國政教育會雨水產會王様の特別
展示會が職業展覽會、特
殊展示會に對し人衆の注意は
市街の盛況を呈してゐる市内
東町の二丁の變所と稱するに
この二丁の都行性の繁華町の一
角門前商店の三層高ビル（
水産會）は一入典を成へ近郊なる
（水産會）を呈してゐる（水産會）

示では外に又有点の船しに
 飾作道品飾作白や露水遊女
 にかゝるバザが彫る人
 であるが就中バザは妙
 作連が手製の眞品作品を賣
 茶店を經營してゐるので
 はバザセントである、朝鮮
 道大會は全羅南道一圓の
 土が集まつての露作である
 ものである、只さへ露
 露水雨彫が全く以て被否
 らばど難否を極めてゐる。

木浦金融總會 木

昭和六年度における
 水利事業は、異常なる
 西江、改修工事、道修
 利工事、朝鮮白川土
 事に費するの、で北土
 心として、約八千人、
 心として、約六千人の
 その他各地に散在す
 どを台すれば、およそ
 を要するので、酸肉費
 見るであらう（海州）

海道の上
既を來し
小、黃
間の鐵道
川郡を
は延安を
國者を要
道路工事
萬五六千
者の拂底

[illegible][illegible]

百年	管狀	道隆會館時節の事 月廿六日現在米穀 計は六一、六四石 に出来るものも一萬 二石、差引現在の存 在利貸金餘額約 二五七であるが右 の存利貸金餘額は 九七二圓でその中出 済せし金は三、一八 引現在貯通額は〇〇 である（株判）
百年	借屋之數	地利城における地租 ため地方法業主とて

開闢以來、
庫數量の
その中す
は六、四
高は五五
穀米に對
は三二六
に併ひて
九〇圓、
一八二

[illegible][illegible][illegible]

一勝となした

[illegible][illegible]

敬の頭盛を出る事
 にも従来と異なりな
 が至當である
 多かたの諸人
 ものはこの第一で
 あけて優先を願う
 であるに相違な
 日約束したかには
 と言ふ事は不便
 なければ出来たさ
 、今回の選挙に
 の新制度施行に伴
 ては當選者以外
 であるのだ
 〇ところが、
 内地人側の有権者
 十人余の結集者百
 千の數額行使し
 は數百二十名出で

おいでは、のとお見ると、

右改正は生産の合理化と犠牲的精神の具現であります。

三十五年の経験の蓄積、それは品質の絶対純良化であります。この絶対純良の品質を、満天下の各位に獻げ得ることを、弊社は衷心の光榮とするものであります。

改 正 値 段									
ライオン歯磨			ライオン煉歯磨			ライオン歯磨			
大袋			中形			小形			
金九			金參拾貳			金貳拾五			
錢			錢			錢			
大袋			中形			小形			
金參拾五			金貳拾五			金貳拾八			
錢			錢			錢			
特 大			同			同			
金拾五			金拾五			金拾六			
錢			錢			錢			
チューブ家庭用			同			同			
金拾五			金拾五			金拾六			
錢			錢			錢			
ライオン歯磨			ライオン煉歯磨			ライオン歯磨			

ライオン歯磨本舗
株式會社
小林商店

資本金 五千萬元

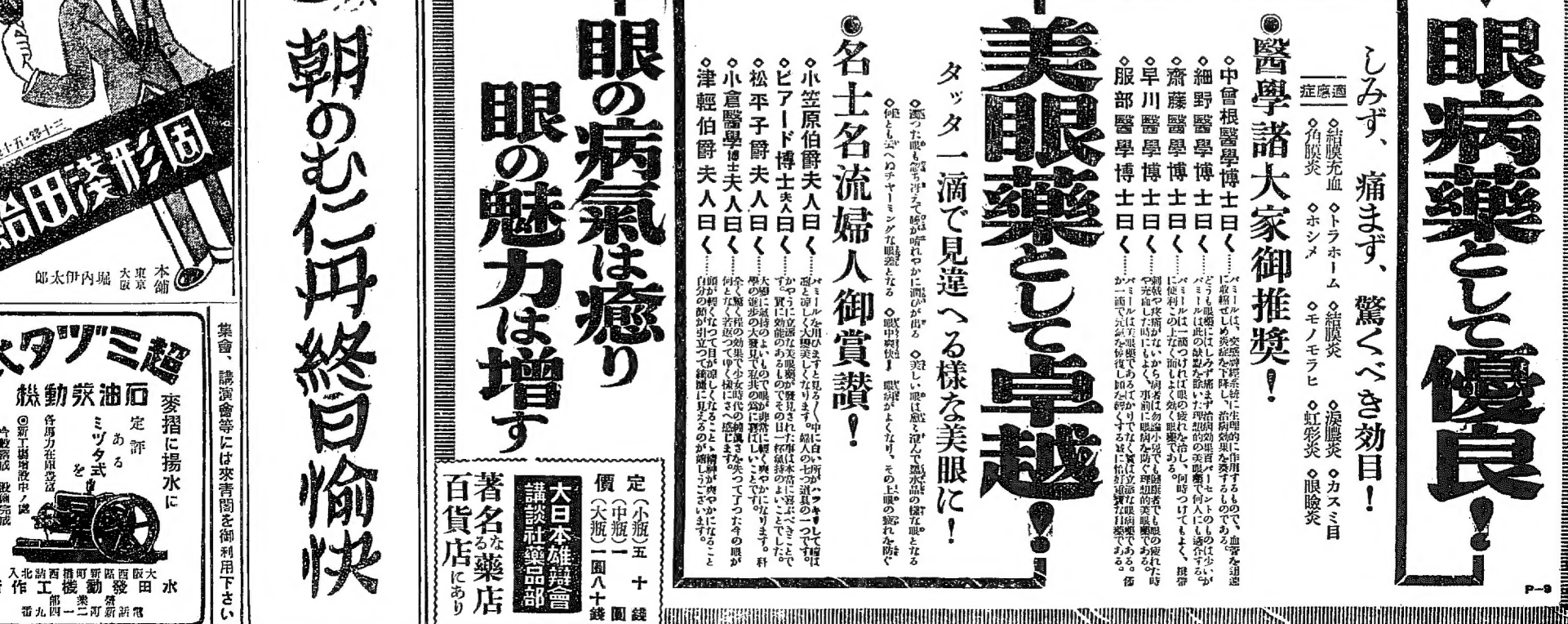
株式會社 山口銀行 支店

本店 伏阪町

山道小児科醫院

ルオタ
綾シヤツ 襪 下類
メリヤス 卸 商
釜山 辨天町一
村上タオル 商會
電話一〇一番

卸商會社
 大黑南海堂
 釜山府辨天町壹丁
 電話 長四〇五
 一四〇一五



東洋の歴史

大邱商業不穩

休校者四十名に上る

「大郎雷電」大郎親業では臺に退校^正分に附された生徒に同調して九日より休校するもの四十名におよび學務當局は極力差控^正措置を講じてゐる。

杉、檜その他各種を

朝鮮の諸君には一般に願末が少なく、境内の華族を保護する上にも甚だ遺憾とされてより朝鮮諸君でも日朝通連されたが、支那人の強欲、所望の種々計畫を立てこれに對するだけ注目されてゐる。

上海でも大捕物

記念日近づくと共に

宗正に六年求刑

軍機保護法違反事件の主治正生、
西畑の兩名は、審判決を不服とし
て控訴し、又被告公判は廿午、前午
一時から、東郷裁判長、廣田、中野、
奥公判、三十一に開廷、午後一時半、
判決は廿七日

一審公判の保身を敷したもののらし
くなは、認人を五人中、中、諸たが悉
く却下され、海く、疑、控訴は
一審、控訴に、六年、西畑、四年の
求刑をなし、二判決は来る廿七日

新教傳道部の

【ニューヨーク十八日電】ニュ
ーヨーク・ワールド・テレグラム
紙は海外における新教傳道部の宣
教員に行つてゐるが、今までの調査
の結果、更に詳細な調査が必要
であると云ふ。

日曜日に外出したまゝで

内五名は逮捕さる

「神戸」二十日報道、姫路市兵第三十九號隊の初犯六名は十九日の日曜日に外出したまま、遂に「姫路」警察署ではじめ急尋と通を執り強力捜査の結果第三十號隊の水野君、保木重一は姫路市警署で同夜逮捕され第六中隊の黒田君、萩原君、岡本一郎は廿二午前四時神戸市警署で逮捕三藏、即のみは翌日に神戸市警署内に送られるが六名計は同時にせざる事は明らかである。この外は同隊に就いてはじめての事とて警局は非常重大疑い値を取敢断してゐる。

月一日

【大阪電報】内地から滿洲の骨牌に五月一日から二日の移居段が測せられる

5. *U. n. n.*

「**美山特電**」十七日午時
厚南咸安郡御前山西厚
れにて南破里平性廻り
を牛車に積載し馬山へ向
雲山の中から二人組の買

思ひ出の日に

第二の故郷へ
吉田晴風氏夫妻

夏向きの水上宴會

(「サデナ」(前掲)) 慶應元年七月廿二日。何事も志願を行なねば結
らぬ。米國下に、盛年季八百人ヤード水引レリ。一世の眞實を以て
を作シ、薩摩スレタツ但懋部の名義手の發賣は、水に因
で水牛鬚鬚によき縁起を渡り上へ出来を要す。傳はるバサ
ナの新テントン・ブル、出船は勿論、結仕人が樂土にな
る。水引一枚一日と聞きの髪を盡し、習慣なく肩籠の本
を讀出した

對京城商業

型新生龍中野、富嶺の野城試合は二十日午後四時四十分より富嶺球場において早速（球）吉吉、小柳（宗）三氏審判員先攻に開始

[illegible]

来す忽ち生活に
つて借金取は測

[illegible]

—

森永
宇治かほる

よく捕れ

新米特賣會

一八力我衣

光通品推

ハヤカリ製襦袢
新設頭巾製造所より
色は鮮やかで品質も優れ
定価二十五圓

足木組十銭の金銀器

時約座調案

東洋物産株式會社

式樣會
陽商會

大阪府大阪市東區
本町二丁目二番地

定價

避妊具はダッチ!!

權威者 小川隆四郎先生考案

ダッチは小川式に限る

小川式 超ダッチ 日経常
級用

巾線帶と一吋半の透明無比入浴水泳自由自在
大小各型 腰圍十寸、脚圍十寸、脚長十寸、脚幅二寸、
脚底平、脚背平、脚趾平、脚趾間平、脚趾間距一寸、

足を得たか。

淋 (淋) 病 (病) ゴンorrhea

斷然たる決心を以て
即時お求めあれ

男、淋病、梅毒、皮膚病、下疳、痔瘡等に
なれど、今、この「日清」を以て、
なれど、今、この「日清」を以て、
なれど、今、この「日清」を以て、

上 下 中 下


一回三錠効正に 百一セツト

白濁入 二週半減 各種痔あり
百球入 二週半減 各種痔あり
大瓶入 二週半減 各種痔あり
按野松侯六〇二番 西村久合名會社

明治九年九月一日發行

口かほる

雀看守


京日案内
 五體字十五字詰五行一回發
 四拾拾價名ハ一回價ニ五拾
 圓増料金ハ兩納ノ事但就應
 告ニ限リ特ニ空圖ニテ掲載ス
 寫眞 技師入用
 京城花道町人三
 郎色三郎誠

五七〇番

恩給 年會
手 馬場 月八日
電 死 八四三
お産 の御仕度
分 安んじ
別 共 出
に 誠 元
本 町三
貸室 有
電 本
中 央
大 門
二 七 二 三

記
券其
の二
他取
各引
店出
直理

[illegible]

